



唐古・鍵遺跡史跡公園で「第8回奈良カブミーティング」が行われました。

カブの愛好家が集うこのイベント、今回は約800台のカブが全国各地から集合しました。

参加者は、個性的なカスタムが施されたカブを見て楽しんでいました。

4/
28

第8回奈良カブミーティング 全国各地からカブが集合



中央体育館で「平成31年度田原本町スポーツ少年団入団式」が行われ、144人が入団しました。全団員を代表して向井胡桃さん(田原本エンジェルススポーツ少年団)が、スポーツで心身の健康を養うとともに、努力や友情を大切にすることなどを力強く誓いました。

4/
13

144人が入団 町スポーツ少年団入団式



「第102回歩こう会」が開催され、118人が参加しました。今回の歩こう会は、新緑の神戸を散策する約7.5kmのコース。

参加者たちは、新神戸駅からみなとのもり公園を散策し、阪神・淡路大震災慰霊と復興のモニュメントなどを見学、阪神復興の思いを強めました。

4/
29

歩こう会 新緑の神戸を歩く



4月28日、青垣生涯学習センターで「たわらもと2019発掘速報展」の関連報告会が行われました。

町内の唐古・鍵遺跡や小阪細長遺跡、天理市の遺跡についての調査成果が報告され、参加した人たちは、その内容を熱心に聞いていました。

4/
28

今までの調査成果を報告 発掘速報展関連報告会

5/
4・5

子どもも大人もみんな夢中に

子どもの日まつり

5月4日、5日の2日間、唐古・鍵遺跡史跡公園で「子どもの日まつり」が開催されました。当日はとても良い天気の中、多くの人たちが訪れました。勾玉や石包丁、竹細工に銅鐸、銅鏡など、さまざまな弥生時代のものづくりを体験でき、子どもはもちろん、大人も一緒に夢中になって楽しんでいました。



▲大勢の人でにぎわう



▲勾玉づくりに夢中



▲親子で勾玉づくり



▲銅鏡を綺麗に磨く



▲石を研いで石包丁を作る



町在住の3人の隊員から一言



- 竹本 智広さん (写真左)
世界中から集まる、生活習慣や文化の違う人たちと交流し、仲良くなっていきたいです。
- 北村 卓也さん (写真中)
海外の人たちとの言葉の壁はあると思いますが、恐れず積極的に関わっていきたいです。
- 北村 敬史さん (写真右)
今まで学び培ってきた技術を活用し、世界の舞台でどこまで通用するか試したいです。



1 第23隊隊員の集合写真 2 発隊式の様子

今夏アメリカ合衆国で開催される、ボーイスカウトの世界大会「第24回世界スカウトジャンボリー」の日本派遣団第23隊の発隊式が、4月21日に町民ホールで行われました。

これは、世界169の国と地域から約4万人が集い、貧困・飢餓・紛争などの国際問題に、ともに力を合わせていくことを目標に行われるものです。

ボーイスカウト日本連盟では、28個隊1226人の派遣団が結成され、田原本町からは、3人の隊員と1人の指導者が第23隊に加わります。

4/21

世界中の人とつながるために 第24回世界スカウトジャンボリー発隊式



▲綱を持ち村中を練り歩く

5月5日、矢部で「綱かけ」が行われました。これは、豊作を祈願する祭りです。一同が綱を持ち伊勢音頭に合わせて村中を練り歩きました。

道中、慶事のあった家や自治会役員宅、当屋宅などに綱を持ち込んで祝い、家の人を綱で巻いていきました。

村を周回すると、村の南端にある木に綱が掛けられました。参加者は、僧侶の読経とともに豊作と村の安全を祈願しました。

5/5

綱を持ち村中を練り歩く 矢部の綱かけ



◀おもちまきが行われる

▶地場産品の販売ブース



4月21日、多神社で五穀豊穣を神に祈る春祭り「おおれんぞ」が行われました。午前には神事が行われ、午後には芸能奉納が演じられました。

「ちんどんポコポコ一座」が村中を練り歩いた後、「勾玉天龍座」によるオオナムチとスセリヒメの朗読劇と音曲紙芝居、「銀音バンド」によるジャズ演奏が奉納されました。

そして、毎年恒例の「おもちまき」では、笛や太鼓の響く中、参加者がにぎやかにお餅とりを楽しみました。

4/21

五穀豊穣を神に祈る春祭り おおれんぞ